

## ごあいさつ

肺がんは世界で最も死亡率が高く、治療が難しい病気です。

日本においても肺がんで年間約6万5千人の方が亡くなっており、毎年肺がんにかかる方は増え続けています。肺がんにならないため、早期発見のため、よりよい納得した治療を受けていただくためには、まずは肺がんに対する正しい知識を持つことが必要です。

今回の市民公開講座では、肺がんの診療を専門にされている先生方を中心に肺がんについてお話していただきます。

またパネルディスカッションでは皆様からお寄せいただいた質問を中心に、肺がんとどう向き合っていくかについて考えていきたいと思っております。



NPO法人西日本がん研究機構 (WJOG)  
近畿大学医学部附属病院  
福岡 正博

## 講演スケジュール

開会 14:00

講演 1

14:05  
「今知ってほしい肺がんのこと」

富山大学附属病院 がん治療部 部長・准教授 菓子井 達彦 先生

講演 2

14:25  
「肺がんの病理診断—現状と今後の展開」

富山大学附属病院 病理部 副部長・診療教授 福岡 順也 先生

講演 3

14:45  
「患者さんにやさしい低侵襲肺癌外科治療—現状と今後の展望」

金沢大学大学院 心肺病態制御学 准教授 小田 誠 先生

講演 4

15:05  
「進行肺がんの薬物療法 —標準治療から最新治療まで—」

厚生連高岡病院 総合的がん診療センター長・腫瘍内科診療部長 柴田 和彦 先生

休憩 15:25

パネルディスカッション 15:40~16:30

コーディネーター:北日本新聞社 社会部長 木村 聡

パネリスト:菓子井 達彦 先生/小田 誠 先生/福岡 順也 先生/柴田 和彦 先生

## プロフィール

講演 1

「今知ってほしい肺がんのこと」



富山大学附属病院 がん治療部  
部長・准教授

菓子井 達彦 先生

1984年 金沢医科大学医学部卒業  
1994年 富山医科薬科大学大学院医学研究科修了  
1961-1998年 米国・国立癌研究所 客員研究員  
1999年 富山医科薬科大学附属病院第1内科 助手  
2006年 大阪市立大学医学部臨床教授  
2007年 富山大学附属病院がん治療部 部長・准教授

講演 2

「肺がんの病理診断—現状と今後の展開」



富山大学附属病院 病理部  
副部長・診療教授

福岡 順也 先生

1995年 滋賀医科大学医学部卒業  
1997年 滋賀医科大学第二病理学講座 医員  
2000年 滋賀医科大学第二病理学講座 助手  
2005年 富山医科薬科大学附属病院 病理部講師  
富山医科薬科大学附属病院 病理部助教授  
2006年 富山医科薬科大学附属病院 病理部診療教授

講演 3

「患者さんにやさしい低侵襲肺癌外科治療—現状と今後の展望」



金沢大学大学院 心肺病態制御学  
准教授

小田 誠 先生

1984年 金沢大学医学部卒業  
1989年 金沢大学大学院医学系研究科博士課程修了  
石川県立中央病院外科医師  
1997年 金沢大学医学部講師  
2004年 石川県立中央病院 診療部長  
2006年 金沢大学大学院医学系研究科(心肺病態制御学講座)  
准教授

講演 4

「進行肺がんの薬物療法 —標準治療から最新治療まで—」



厚生連高岡病院  
総合的がん診療センター長  
腫瘍内科診療部長

柴田 和彦 先生

1988年 金沢大学医学部卒業  
1990年 富山労災病院内科勤務  
1993年 金沢大学医学部第三内科助手  
1995年 福井循環器病院 呼吸器科医長  
1997年 厚生連高岡病院 第二内科医長  
2000年 厚生連高岡病院 内科部長待遇  
2007年 厚生連高岡病院  
総合的がん診療センター長・腫瘍内科診療部長